

平成27事業年度老人保健特別会計

拠出金事業費勘定

財 産 目 録

貸 借 対 照 表

損 益 計 算 書

キャッシュ・フロー計算書

(平成28年3月31日現在)

— 25 —

平成 27 事業年度老人保健特別会計 拠出金事業費勘定貸借対照表

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

資 産 の 部				資 本 の 部			
区 分	注記 番号	金 額		区 分	注記 番号	金 額	
(資 産 の 部)			千円	(資 本 の 部)			千円
I 流 動 資 産				利 益 剰 余 金			
現金及び預金			644,889	1 別 途 積 立 金			625,251
流 動 資 産 合 計			644,889	2 当 期 未 処 分 利 益			19,637
				利 益 剰 余 金 合 計			644,889
II 固 定 資 産				資 本 合 計			644,889
投資その他の資産							
(1) 破産更生債権等			502				
(2) 貸倒引当金			△ 502				
投資その他の資産合計			—				
固 定 資 産 合 計			—				
資 産 合 計			644,889	資 本 合 計			644,889

平成 27 事業年度老人保健特別会計
 拠出金事業費勘定損益計算書

(自 平成 27 年 4 月 1 日)
 (至 平成 28 年 3 月 31 日)

区 分	注記 番号	金 額	
		千円	千円
〔経常損益の部〕			
(業 務 損 益 の 部)			
業 務 収 益			
助 成 費 返 還 金		18,850	18,850
業 務 利 益			18,850
(業 務 外 損 益 の 部)			
業 務 外 収 益			
受 取 利 息		286	286
経 常 利 益			19,136
〔特別損益の部〕			
特 別 利 益			
貸 倒 引 当 金 戻 入		501	501
当 期 純 利 益			19,637
当 期 未 処 分 利 益			19,637

平成 27 事業年度老人保健特別会計
 拠出金事業費勘定キャッシュ・フロー計算書

(自 平成 27 年 4 月 1 日)
 (至 平成 28 年 3 月 31 日)

区 分	注記 番号	金 額
I 業務活動によるキャッシュ・フロー		千円
助成費返還金収入		19,351
小 計		19,351
利息の受取額		286
業務活動によるキャッシュ・フロー		19,637
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資活動によるキャッシュ・フロー		—
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
財務活動によるキャッシュ・フロー		—
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		—
V 現金及び現金同等物の増減額		19,637
VI 現金及び現金同等物の期首残高		625,251
VII 現金及び現金同等物の期末残高	※ 1	644,889

平成 27 事業年度老人保健特別会計 拠出金事業費勘定利益処分計算書

(平成 28 年 6 月 27 日)

区 分	金 額
I 当 期 未 処 分 利 益	19,637,829 円
II 利 益 処 分 額	
任意積立金	
別 途 積 立 金	<u>19,637,829</u>
III 次 期 繰 越 利 益	<u><u>0</u></u>

重要な会計方針

期 別 項 目	当会計期間 (自 平成 27 年 4 月 1 日) (至 平成 28 年 3 月 31 日)
1. 引当金の計上基準 貸倒引当金	債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については、貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し回収不能見込額を計上しております。
2. キャッシュ・フロー計算書 における資金の範囲	手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日の到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりスクしか負わない短期的な投資からなっております。

注記事項

(キャッシュ・フロー計算書関係)

当会計期間末 (平成 28 年 3 月 31 日現在)		
※ 1	現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲載されている科目の金額との関係	
	現金及び預金	644,889 千円
	現金及び現金同等物	644,889